



回 覧



電 線 共 同 溝 工 事 の お 知 ら せ

日頃より近隣の皆様方には、道路工事に関しご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

この度、国道19号の安曇野市明科中川手地先の車道及び歩道において電線類の地中化を目的として特殊部・管路部を布設する電線共同溝工事と一部歩道整備工事を行います。歩道・車道の交通規制等でご不便をおかけしますが、細心の注意を払って作業を行いますので皆様方のご理解・ご協力をお願いいたします。

この工事について（概要）

工 事 名： R6国道19号安曇野市明科電線共同溝（その2）工事

工事箇所： 国道19号 安曇野市明科中川手地先

工事内容： 現場試掘調査、電線共同溝工事、歩道整備工事
排水整備工事

工事期間： 令和7年5月中旬～令和7年12月下旬(予定)

作業時間： 昼間作業 9：00 ～ 18：00
夜間作業 20：00 ～ 翌6：00
原則土曜日・日曜日は工事を行いません。

交通規制： 夜間作業の際は車道部の片側交互通行規制及び歩道部の規制を行います。

※沿道の出入口箇所工事の際は、個別に関係する皆様へ事前にお知らせいたします。

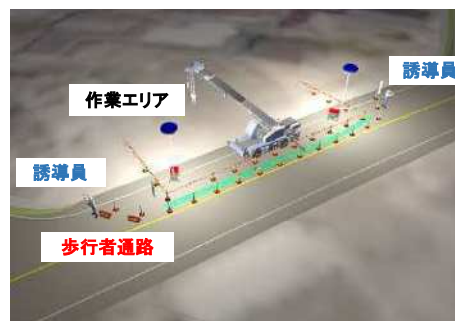
工事施工箇所位置図



国土地理院地図データ「<https://maps.gsi.go.jp/>」をもとに作成



昼間の規制例



夜間の規制例

お問い合わせ先

工事施工者 福田道路株式会社 安曇野電共作業所
(TEL) 0261-85-2872

現場責任者：夏堀
(TEL) 080-4218-9030

発 注 者

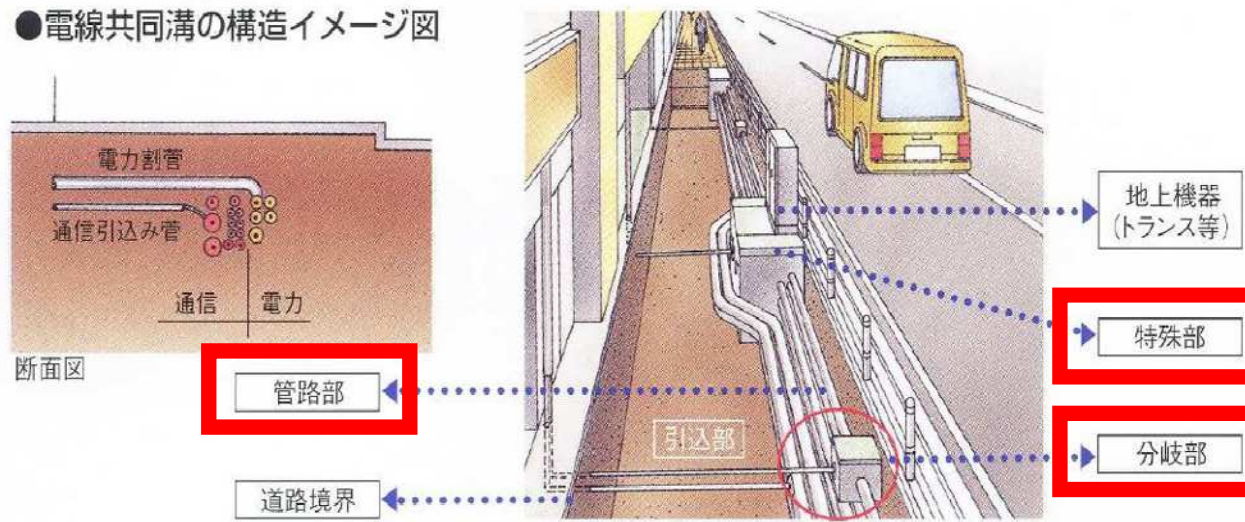
国土交通省 関東地方整備局
長野国道事務所 松本国道出張所
(TEL) 0263-25-5752

ご不明な点は**工事施工者**までご連絡ください。

電線共同溝のイメージ図

 : 今回工事範囲

●電線共同溝の構造イメージ図



電柱に添架されている電線類を地中に入れるのと合わせ、将来需要にも対応出来る構造としています。

構造は、特殊部（変圧器・ケーブルの分岐装置）と管路部から構成されています。

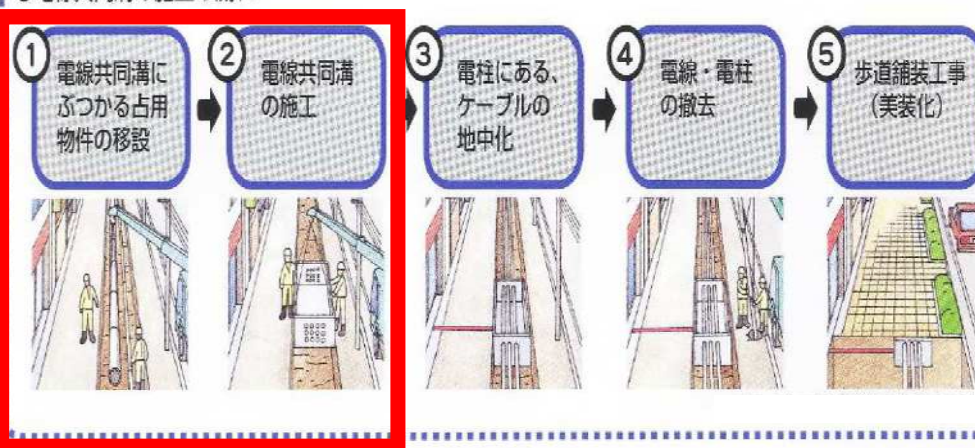
【地上機器】
電力の電圧を替える機器です。

【分岐部】
電力・電話ケーブルなどをつなぐとともにみなさんの家庭に引き込むためのものです。

【引込部】
電力・電話ケーブルなどをビルや住居に引き込むパイプです。

【管路部】
電力・電話ケーブルなどを通すためのパイプです。

●電線共同溝の施工の流れ



電線類地中化の効果

